

鉄骨造と変わらぬ広い空間を木造で叶えた、延床面積492mの事務所のプランです。 木の特性を活かした環境負荷が小さく、社員が働きやすい環境に向けてご提案いたします。 今後の貴社の社屋、事務所建築のご計画を綿半ソリューションズにご相談ください。

想定プラン 延床面積:491.89㎡(148.5坪) 収容員数:25~30名

準防火地域であっても「その他の建築物」(準耐火構造が不要)で計画が可能な500㎡未満のプランです。



12.285m

2F

◎ ESGへの貢献

我が国のCO2排出量の約3分の1は、住宅や建築物関連が 占めています。建物を建てる、使う、を通して、木造は 鉄骨造やRC造に比べてローカーボンな構造です。

森林で吸収したCO2の約半分は炭素として固定され続けます。つまり木造の建物を使っている間はCO₂を減らした状態を維持しつづけることになります。木を活用することが、企業のESG経営の環境面に繋がります。

当プランの 木材使用量 約 43 t-co2 スギ 8 4本分

◎ 企業ブランド力の向上

社屋は貴社をイメージさせるシンボリックなものです。 木造・木質化を積極的に活用する姿勢は、社屋を通して ステークホルダーに向けたメッセージになります。

「木材を使った建物に取り組む企業に対し好感を持つか」という内容でインターネット調査をしたところ、全体の94.5%が好印象を持つと回答されました。企業のブランドカアップの観点からも、木造化が期待されています。



◎ 居心地のよい空間

木は見たり触れたりすることで安らぎ感を与えるといいます。PREST WOODの天井はスギ無垢材の羽目板で仕上げ、木の香りに包まれた空間を作っています。「木質内装では疲労感が少ない」「木目を見ると脳の活動が沈静化する」などの効果が測定実証がされており、その効果から店舗、金融機関、大学など、木質化、木造化が拡がっています。



◎ カーボンニュートラル

PREST WOODは太陽光発電の設置がしやすい屋根 形状に設計しています。当プランでは33.1kWの容 量になります。(戸建住宅の太陽光10~11件分) 平日、日中使用の事務所では充分な電気量が確保で きます。余剰電力は売電も可能です。屋根を創エネ の場所として活用することで、近い将来のカーボン プライシングへの備えに繋がります。





綿半ソリューションズ株式会社

本 部:東京都新宿区四谷4-28 綿半野原ビル TEL 03-3341-2723

事業所:新宿 長野 佐久 松本 飯田 甲府 静岡 浜松 名古屋 大阪 福岡 那覇